

ケツロナイン

Sample book

kikusui

Kikusui Chemical Industries Co.,Ltd
Nihon Seimei Hirokoji Bldg,19-25 Nishiki
2-chome,Naka-ku,Nagoya-shi 460-0003,Japan

ケツロナイン

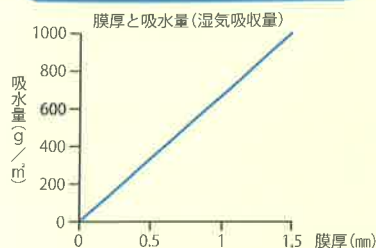
ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆ (NSK-0305329)
国土交通省認定防火材料

(NM-8572
QM-9812
RM-9361)

じゅらく(吹付用)
ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆ (NSK-0305330)

ケツロナインは湿度が高いときには湿気を吸い取り、湿度が低いときには湿気を放出する調湿機能に加え、優れた防カビ性能も兼ね備えています。

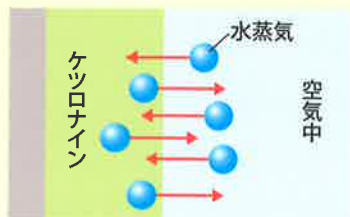
① 吸水性能



塗膜厚1mmで1㎡あたり最大約600mlの結露水を吸収します。

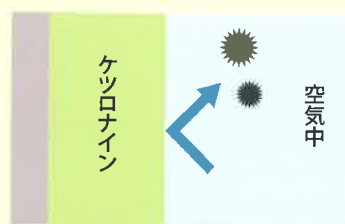
※吸水量が飽和したら、それ以上は吸湿できなくなりますので、定期的に換気を行ってください。

② 調湿性能



湿度が高い時は湿気を吸収し、湿度の低いときは放出し、室内の湿度の急激な変動を和らげます。

③ 防カビ性能



吸収した湿気を換気時に放出し、表層に湿気を留まらせないため、カビが発生しづらく、優れた防カビ効果と持続性を有しています。

④ 低熱伝導率

ケツロナインの熱伝導率は一般塗材よりも低いため、外部と室内の温度差の影響を受けづらく、その分結露を起しにくくなります。また、膜厚が厚いことも断熱効果に役立ちます。

⑤ 塗膜物性

試験項目	評価
凍結融解試験	40サイクル異常なし
JIS A 6909 試験	内装薄塗材E相当
かび抵抗試験	かびの発育がみとめられない
耐湿性試験	異常なし



その他、施工写真やQ&Aは弊社HPに掲載しています。



ケツロナイン Pattern Variation

平吹き状模様



パールエクル(KN025D)

小凹凸状模様



パールエクル(KN025D)

ゆず肌状[ローラー]模様



パールエクル(KN025D)

ケツロナインじゅらく(吹付け)



アイボリー(KN028D)

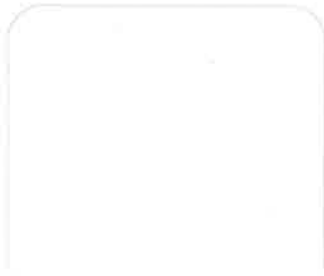


イエローアンバー(KN035A)

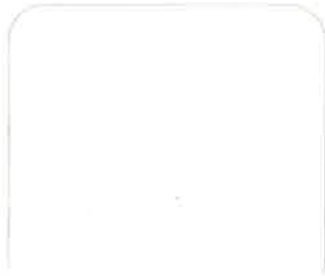


カーキアンバー(KN040F)

Color Variation



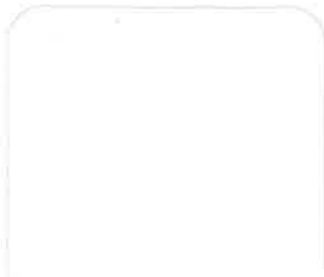
ホワイト



クリーム(KW169C)



カメオベージュ(KN040C)



スノーホワイト(KW170D)



エクルベージュ(KN035D)



カーキベージュ(KN020B)



オフホワイト(KW170C)



クリームオレンジ(KB156D)



アンバー(KN037A)



パールベージュ(KN024D)



クリームベージュ(KN030D)



サーモンピンク(KN049C)



ライトグレー(KN060C)



グレー(KN060A)



ミントグリーン(KN011C)

※1. この見本帳は台紙に塗付しており、現物の仕上がりとは多少違う場合がありますので、予めご了承ください。
※2. 「ケツロライン」は「ケツロラインじゅらく」のような濃色はできませんので、予めご了承ください。
※3. 色調は弊社基準色のうち、淡彩色(近似色)が対応可能です。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。
※4. 色調の有効期限は2024年5月です。

標準施工仕様

仕上げ	工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量※2
各種共通	素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、かきすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清潔な面とする。				
	下塗り ※1	カビフージA 主材(水系):17kg 清水:9~17L (吸込みの多い下地は水を少なめに)	エアレススプレー ウルローラー等	1	3以上	150~180m ² /17kg 0.09~0.11kg/m ² (塗付量 0.1kg/m ² 以下)
又は カビフージB 主材(弱溶剤形):14kg 無希釈		70~140m ² /14kg 0.10~0.20kg/m ² (塗付量 0.2kg/m ² 以下)				
平吹き状模様	主材塗り	ケツロナイン 主材:18kg 清水:0~1.0L	リンガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	1	—	15~18m ² /18kg 0.8~1.2kg/m ² (塗付量 1.1kg/m ² 以下)
ゆず肌状[ローラー]模様	主材塗り	ケツロナイン 主材:18kg 清水:0~0.2L	多孔質ローラー ※3	1~2	工程内24時間	15~18m ² /18kg 1.0~1.2kg/m ² (塗付量 1.1kg/m ² 以下)
小凸凹状模様	主材塗り	基層塗り	リンガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	1	4以上	23~30m ² /18kg 0.6~0.8kg/m ² (塗付量 0.7kg/m ² 以下)
		模様塗り	ケツロナイン 主材:18kg 清水:0~1.0L	リンガン 口径:4~6mm 吹圧:0.2~0.3MPa	1	—
じゅらく状模様	主材塗り	ケツロナイン じゅらく(吹付用) 主材:16kg 清水:1.6~2.4L	リンガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	2	工程内 4以上	約10m ² /16kg 約1.6kg/m ²

※1 下塗材カビフージA/Bは下地の種類、状態に応じて選択してください。 ※2 内装制限のある部位を施工する場合は、塗付量を厳守してください。
 ※3 多孔質ローラーでの塗り塗りする場合は、薄し塗り塗装前に塗液を水濯しを行ってください。水濯し後の水が引いたのち、主材塗り見本と同様となるように注意して施工を行ってください。
 (注)下地がポリエチレンフォームの場合には別途仕様がありますので、最寄りの営業所へお問い合わせください。

用途: 建築物の結露防止・調湿

1. 住宅、マンション等の居室、台所、押入等の結露防止、調湿
2. 店舗、事務所、学校、病院、工場、倉庫及びその他建築物、構造物内の結露防止
3. 体育館等大型建築物の鉄骨柱、折板裏の結露防止

(注) 公衆浴場・温水プール等の常時湿度が高くなる箇所への施工はできません。

適応下地

●下塗材としてカビフージAを使用する下地

- ・モルタル、コンクリート
- ・OP、EP下地でチョーキングもなく、良好な状態の場合

●下塗材としてカビフージBを使用する下地

- ・カラー折板、石こうボード、ビニールクロス
- ・特にチョーキング等のあるOP、EP下地
(塗装して旧塗膜が侵された場合は、その部位を除去し再塗装してください。)

鉄部下地施工仕様(デッキプレート、焼付塗装鋼板※4など)

新築: 長期防錆処理がしてある。
 改装: 長期防錆処理がしてあり、さび、浮きなどが無い。

仕上げ	工程	材料
各種共通	下塗り	カビフージA
	主材	ケツロナイン

※4 焼付塗装鋼板、亜鉛メッキ鋼板及び反応硬化形塗装仕上げの改装の場合はカビフージBを使用してください。

新築: 長期防錆処理がしてない。(一般さび止めペイント塗装下地を含む)
 改装: さび、浮きなどがある。

仕上げ	工程	材料
各種共通	さび落し	ケレン※6
	さび止め※5	アクアサビスト(水系)/キクスイSPプライマーエポ(弱溶剤)
	主材	ケツロナイン

※5 さび止めはジクロロメタン系防錆塗料等の使用も可能ですが、必ず下塗にカビフージAを使用してください。
 ※6 ケレン方法は下地状態により異なります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

カビ止め工法

■KS クリーナー (塩素系漂白殺菌洗浄剤) (注B)
 カビに効果的な殺菌洗浄剤です。カビが発生している面に塗装する際の前処理剤として使用します。

■カビアタック (浸透性殺菌防カビ剤)
 著しくカビに汚染されている面では、殺菌剤の散布だけでは効果が出ない場合があります。カビアタックは、死滅しなかった菌の再増殖を抑制します。

(注) KSクリーナーは目や皮膚に付けないように注意し、施工時はゴム手袋や保護眼鏡を着用してください。又、施工時及び施工後は十分に換気を行ってください。

荷姿

■水系下塗材	カビフージA	NET 17kg/缶入
■弱溶剤形下塗材	カビフージB	NET 14kg/缶入
■水系さび止め	アクアサビスト	NET 16kg/缶入
■弱溶剤形さび止め	キクスイSPプライマーエポ	主材 NET 16kg/缶入 塗料用シンナーA NET 16L/缶入
■主材	ケツロナイン	NET 18kg/缶入
	ケツロナイン じゅらく(吹付用)	NET 16kg/缶入

下地調整

1. カビが生育している下地は、最初にKSクリーナーで殺菌処理してください。
2. ごみ・油脂等の付着物及びレイトランスは除去・清掃してください。
3. クラック・巣穴(2mm以下)は、BR#15等で補修してください。
4. 各種前処理材を用いる時は、各施工仕様書を参照してください。

注意事項

1. 調査は、仕様を十分確認してから行ってください。
2. 吹付の際は事前に試験施工を行い、吹付圧力、模様等を確認してください。そして同一現場では、器具や吹付圧力等の施工条件を一定に保ってください。
3. 下地は、十分乾燥している状態で施工してください。
4. 工程間及び施工後は、換気に努め十分に乾燥させてください。
5. 次に示すような環境条件では、施工を見合わせてください。
 ○5℃以下の低温の場合 ○85%以上の高湿度の場合
 ○乾燥前に雨水・結露水が付着するおそれがある場合
6. 施工しない箇所は、前もってポリエチレンフィルム、その他で材料が付着しないように養生してください。
7. 材料は、直射日光下・0℃以下での保管はさけてください。
8. 溶剤形の材料を取り扱う場合は、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
9. 施工器具の洗浄水、洗浄溶剤が河川に流出したり、土壌にしみ込まないようにしてください。



注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。
 ※上記の各種製品データは、kikusuiダウンロードサイト(『キクスイダウンロードサイト』を検索)でご確認ください。



菊水化学工業株式会社

本社/名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル
 ☎052-300-2222(代)

ホームページ <http://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙台支店 ☎022-706-5710

東京支店 ☎03-3981-2500

名古屋支店 ☎0568-69-5200

関西支店 ☎06-7668-5320

福岡支店 ☎092-935-4610